

# 学 校 便 り

滑川市立西部小学校 R3. 7. 19

学校教育目標



「三つの花」を咲かせる西部っ子

にこにこ花 楽しくあいさつができる子  
ほかほか花 「あったか言葉」をつかう子  
きらりん花 きらきらと自分らしく輝く子



## 長い夏休み、何をする？

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための臨時休業があり、そのため夏休みは実質 23 日間しかありませんでした。今年度は通常どおり 38 日間あり、さらにオリンピックのために移動された祝日と土曜を合わせると、実質 41 日間にもなります。それでは県外にのんびり旅行に行こうかと思っても依然として感染拡大の心配があるために、出かけることはばかられます。さて、長い夏休みどうしようか、と悩んでいる保護者の皆様も多いのではないのでしょうか。

まず、夏休みを前に、子供たちはめあてを決め、計画を立てます。めあてを決める段階でもできたら相談に乗ってあげてください。とても立派なめあてでなくてよいので、「ちょっとがんばればできる」程度になるように調整してあげてください。

生活面、学習面それぞれ分かりやすいめあてがあるとよいですね。毎日の声かけに便利です。「毎日 2 時間の勉強は、クリアしたかな」「今日は 6 時に起きたし、早起きは○だね」など、めあてを振り返るような声かけをしていただくと、子供のやる気も継続します。

取組については、確かな学力、豊かな心、たくましい体、「知徳体」の 3 つのバランスがかたよりなく育まれるようにしてください。

学力については、学校からの課題を丁寧にやりとげることが基本です。余裕があれば、さらにステップアップした課題や、自由研究等、子供が主体的に取り組めるものをどんどん進めていけるように応援してあげてください。

豊かな心を育てるためには、読書をすすめます。また、「にこにこ家族」の取組も効果的です。「ありがとう」「すごいことができるようになったね」という家の人の声かけが何より子供たちの心を育てます。

たくましい体については、まずは生活習慣が乱れないよう注意しましょう。早寝早起き朝ごはん。ラジオ体操も子供たちの体にとってもいいことが多いのです。残念ながら、コロナの感染予防等で実施されない町内もあるかもしれないので、家族の皆さんでラジオ体操を試してみるのもよいでしょう。今年の夏休みはプール開放が中止となりましたが、子供たちの泳力も心配しています。暑い夏ですが、「みんなでチャレンジ 3015」を参考に、できることから取り組んでみてください。

保護者の皆様の役割は、とにかくいいところをほめて伸ばしてあげることです。ついつい「ちゃんとしたの」「まだできていないじゃない」という小言が先に出そうになりますが、ぐっとこらえて、いいところを見つけてあげましょう。また、「親子で読書」「親子で英会話」「親子でクッキング」等、一緒に活動することで、子供の成長を実感できますよ。

2 学期の始業式、長い夏休みを終えて、心身ともにたくましくなった子供たちに会えることを楽しみにしています。



お家でも元気に咲いてね

(校長 上田 良美)

# タブレットを活用して学習しています

国のGIGAスクール構想に基づき、1人1台のタブレット端末で子供たちは学習できるようになりました。保管庫からすぐにタブレットを取り出すことができる環境になっており、子供たちは様々な教科の様々な学習場面でタブレットを活用しています。

		
		
<p>3年生は学校探検で校舎内をまわり、「西部小学校の宝」を取材しています。関心のあるものをタブレットのカメラ機能で撮影しています。</p>	<p>4年生はマット運動の技を向上させるために、互いに撮影し合っています。動画を何度も再生して自分の演技を確かめています。</p>	<p>6年生は画面共有された社会科の資料を見ながら学習しています。自分が見たい部分を拡大するなどして、気付いたことや自分なりの考えをまとめています。</p>

## 児童会活動もがんばっています



集会委員会がリモートでビンゴゲームにチャレンジ！みんな歓声を上げながら楽しみました。



かがやき委員会は自分の特技を披露する西部っ子スペシャルスキルプレゼンテーションを企画しました。発表会は大いに盛り上がりました。

